

## 「気象庁業務評価レポート(平成 25 年度版)」の公表について

気象庁における平成 24 年度の業務評価活動の実績と、平成 25 年度の実施計画などをとりまとめた、「気象庁業務評価レポート(平成 25 年度版)」を公表しました。

気象庁では、国民の視点に立った成果重視の気象業務の実現に向けて、業務が効果的・効率的に実施され、国民の皆様への負託に十分応えているかを評価・検証し、さらなる改善につなげることを目的として、業務評価を行っています。

この一環として、業務評価の実績と今後の実施計画をとりまとめた「気象庁業務評価レポート」を平成 14 年度より公表しています。

この度、気象庁における平成 24 年度の業務評価活動の実績と、平成 25 年度の実施計画などをとりまとめた、「気象庁業務評価レポート(平成 25 年度版)」を公表しました。

「気象庁業務評価レポート(平成 25 年度版)」全文は、気象庁ホームページからご利用下さい(PDF版をダウンロードできます)。

[http://www.jma.go.jp/jma/kishou/hyouka/hyouka-report/25report/25report\\_index.html](http://www.jma.go.jp/jma/kishou/hyouka/hyouka-report/25report/25report_index.html)

### (平成 25 年度版レポートの主な内容)

- 業務改善目標の、平成 24 年度の実績評価を掲載しています。なかでも、平成 23 年東北地方太平洋沖地震に伴って急落していた緊急地震速報の精度は、様々な対策により目標に向けて大いに進展しました。
- 大雨の予測精度、空港における気象情報の信頼性など、平成 25 年度の気象庁における業務目標を掲げています。
- 平成 24 年度国土交通省政策レビュー「緊急地震速報の利用の拡大」として、「迅速性及び信頼性の向上」、「国民への伝達手段確保」、「国民への周知・広報」についての課題と必要な取り組みに関する調査結果を掲載しています。

<本件に関する問い合わせ先>  
気象庁総務部総務課業務評価室 03-3212-8341 内線 2129

## 気象庁業務評価レポート（平成 25 年度版）の内容

（本文）

- 第 1 章 気象庁の業務評価
- 第 2 章 政策アセスメント（事業評価方式）
- 第 3 章 政策チェックアップ（実績評価方式）
- 第 4 章 政策レビュー（総合評価方式）
- 第 5 章 その他の評価
- 第 6 章 業務評価の推進

（参考資料）

- 資料 1 政策アセスメント評価書・事後検証シート
- 資料 2 平成 24 年度実績評価の結果
- 資料 3 平成 25 年度業務目標
- 資料 4 政策レビュー評価書
- 資料 5 個別研究開発課題評価書